

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2024年04月15日				
がけのたき 放課後等デイサービス		はい	いいえ	実施している点	課題や改善すべき点	
環 境 整 備	1	利用者が保護者や児童のスペースとの関係で混乱してはどうか。	10	1		
	2	利用者がこどもの状態に対して、職員が配慮が足りていないか。	11			
	3	生活環境は、こどもにわかりやすく機能しおた環境になっているか。また、職員が生活環境を、児童の状態に応じて、バリエーション豊かに変更し、場上の設備が活用されているか。	10	1	手すりやベンチの設置、壁のカラーリングについて実施している。	
	4	生活環境は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた設備が整っているか。	10	1		
	5	必要に応じて、こどもが利用する設備や機材を改善することによって環境が向上しているか。	11			
	6	職員が利用者との関係の円滑なコミュニケーション（挨拶と声かけ）に、大きく貢献しているか。	8			
	7	職員が利用者に対して、保護者の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9			
	8	職員が利用者や保護者と関係が築けており、その内容を業務改善につなげているか。	11			
	9	同じ業による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4			
	10	職員の業務上の向上を目的として、研修を実施する機会や社内研修で研修を実施する機会が確保されているか。	10			
課 程 実 施	11	課外に支援プログラムの作成、公表されているか。	8			
	12	課外に作成した支援プログラムを適切に行い、こどもが保護者やニーズや職員も適切に理解し、その上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援や障害児支援だけでなく、こどもの発達に合わせた職員が指導者として、こどもの成長の発達を考慮し、適切な対応が行われているか。	9			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10			
	15	こどもの個別の発達支援を、職員が適切なスキルや知識、スキルやノウハウを身につけて、日々の生活の中で児童発達支援や障害児支援を実施する機会が確保されているか。	8			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスがドメイン（放課後等デイサービスが得意とする領域）を「本人支援」、「指導者支援」、「関係者支援」の3つに分けて、それぞれに適切な支援を実施しながら、こどもの発達に必要な支援が適切に提供されており、その上で、関係者の連携が確保されているか。	7			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9			
	18	活動プログラムの立案をしないよう実施しているか。	8		課題、工夫、コメント、課外活動など、様々な活動を行っている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、実施が行われているか。	10	1		
	20	放課後等デイサービス計画に適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について職員、チームで話し合っているか。	11			
課 程 実 施	21	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8	1		
	22	日々の生活に際して児童と関わり、その発達、生活環境について話し合っているか。	11			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の進捗の必要性を判断し、適切な対応を行っているか。	11			
	24	放課後等デイサービスがドメイン（4つの基本活動）を効果的に実施しているか。	8			
	25	こどもの個別の発達支援を、職員が適切なスキルや知識、スキルやノウハウを身につけて、日々の生活の中で児童発達支援や障害児支援を実施する機会が確保されているか。	8			
	26	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	11			
	27	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	28	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	29	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	30	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	4			
課 程 実 施	31	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	4			
	32	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	33	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	3			
	34	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	11			
	35	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	36	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	11			
	37	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	10			
	38	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	11			
	39	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	40	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	9			
課 程 実 施	41	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	42	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	11			
	43	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	11			
	44	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	11			
	45	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	4	2		
	46	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	5			
	47	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	5			
	48	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	49	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	5			
	50	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	4			
課 程 実 施	51	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	4			
	52	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	53	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	8			
	54	放課後等デイサービス計画に、職員が適切な対応を行い、その目的や児童の発達や生活環境について話し合っているか。	4			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 かぜのうた放課後等デイサービス

公表日 2026年4月15日

利用児童数 21

回収数 10

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	2		1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	1				
	7 こどものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	1				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	1		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	1				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1				
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	2	1	2		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1	1			
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	9		1			
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9		1			
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	2				
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	1	1	1		
	19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	2		2		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	1		1		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	1		1		
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10						
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1		2		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			2		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1		1		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			1		
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	10					
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	9			1		
	29 事業所の支援に満足していますか。	10					

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	かぜのうた放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2026年4月1日		～ 2026年4月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2026年4月1日		～ 2026年4月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	【発達支援】各御家庭のニーズに応え、個別支援とは別で宿題等への取り組みも行っていきます。 活動時間や決まり事を視覚でも分かるよう掲示する事で各活動への切り替えをスムーズに行う事が出来るようにしています。 また、お子様の可能性を更に広げるため、英会話レッスンも取り入れています。	必要に応じて個室を使用するなど、集中出来る環境作りを行っています。 掲示などに加え、声掛けや促しをする事で、より次の活動へスムーズに移行する事が出来る様になっています。また、英会話ではお子様一人一人が楽しんで参加出来るよう歌や身振り手振りを多く使い、工夫しています。	職員間で教え方に差がある為、どの職員が教える時も同程度の品質を保つ事が出来るよう勉強会なども行っていこうと考えています。また、絵本の読み聞かせ等を行う事でクールダウンし、スムーズに次の活動へ移行出来るよう取り組みます。更に遊びなどを取り入れる事で、英会話への関心を高めたいと考えています。
2	【家族支援】連絡ノートを通し保護者様にその日の様子を伝えと共に、電話やSNSを活用し随時相談等を受ける体制が整っています。 尚、送迎時にも保護者様からの相談やお子様のその日の様子を伝える時間を設けています。	保護者様の心配事を中心にお話できる機会を随時設けているほか、茶話会などの意見や情報交換の場も設けており、寄り添ったサポートをしていけるよう心掛けています。	より一層の保護者様へのサポートをしていけるよう、今年度からは茶話会の数を増やすなど情報交換の場を増やし、保護者様同士の繋がりを強化していきたいと考えています。
3	【地域連携支援】学校に通われているお子様の学校の様子観察や、教職員との情報交換、相談対応等を行っています。	お子様が通われている学校と随時連絡を取り情報交換、意見交換等を実施しています。	お子様の通われている学校との連携を深めるため、定期的な情報交換や意見交換の場を設け、関係性の強化に努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	【発達支援】お子様の成長に伴い登所時間が遅くなる事が増えて療育を行える時間が短くなってしまい、集団療育の参加が困難になってしまう事があります。	時間に合わせた個別療育の導入などで、職員間に差が出てしまっていました。	どの職員でも同程度の品質を保ち、時間に合わせた個別療育の導入を行う事が出来るよう
2	【家族支援】行事の内容により保護者様の動員数に大きな差がありました。	行事の日程を決める際のリサーチ不足や、年間スケジュールの公表が遅くなってしまいました。	年間スケジュールを早く公表する事により、各御家庭にスケジュールを空けて頂きやすくしていきたいと考えています。
3	【地域連携支援】随時、情報共有等を行う事が出来ていた一方で、定期的な情報共有等は行う事が出来ていませんでした。	随時、情報共有を行っていた為、定期的な情報共有に対する重要性の認識の薄れが起きていました。	随時、情報共有を行う事は維持しつつ、定期的な情報共有の重要性を各職員に対し指導し、職員間の認識をより高めたいと考えています。